

全国知的障害福祉関係職員研究大会資料

第9分科会

「地域連携で生まれる商品と人々の役割」

社会福祉法人青葉仁会
井西正義

社会福祉法人 青葉仁会



青葉仁会は奈良市の東部に本部を置き、奈良市内を中心に障害福祉事業を実施しています。

青葉仁会 事業概略図

すこやかネットワーク

○ 第1種社会福祉事業（施設入所支援）

障害者支援施設（入所）「あおはにの家」
障害者支援施設（入所）「朝あおはに」

○ 第2種社会福祉事業

障害福祉サービス事業

生活介護事業所「あおはにの家」
生活介護事業所「朝あおはに」
多機能型事業所「水岡ワークス」

生活介護事業
就労継続支援B型

多機能型事業所「日笠ワークス」

生活介護事業
就労継続支援B型

共同生活介護事業

すこやかホーム

短期入所事業

東

いきいきネットワーク

○ 第2種社会福祉事業

障害福祉サービス事業

多機能型事業所「デリカテッセンイーハートワ」

就労移行支援事業

就労継続支援A型

就労継続支援B型

多機能型事業所「ボラーノ広場」

生活介護事業

就労継続支援B型

居宅介護事業

行動援護事業

重症訪問介護事業

共同生活介護・援助事業

サンフラワーホーム ゆうゆうホーム

トマトホーム さくらホーム

ピュアホーム

相談支援事業

子育て支援事業

○ 放課後等デイサービス「2のあひる」

西

○ 公益事業（市町村事業）

日中一時支援事業

移動支援事業

あおはに すこやかネットワーク ノウフクMAP

奈良市
市民農園の
作業受託

稲作 8,000㎡

カフェ・ショップ案内

●カフェレストラン 11-7クラブ

1997年オープン。青葉仁会が運営する
レストラン事業のさきがけ。ワッフル料理が
自家製のくんせいパウコン・エゼ元のおいしい卵を
つかたメニューも好評。となりの工房では菓子や
ジャム・ドレッシング・シロップなどびん詰加工を。
アトピアショップ併設。

10:00 — 18:00 (土・日・祝 19:00)
Tel 0742-81-0829 毎年年初休

●シ楽天ガーデン・カフェ

あおはに各作業到王の製品がたくさん並ぶショップ
気軽にご利用いただけるカフェもあります。併設の
"星めぐり石けん工房"の石けんは一度使えばファンに
なる! 人気のこだわり石けん。店場で作る様も
のびのび遊べます。

10:00 — 17:00
Tel 0742-81-1310 毎年年初休

●カフェ 水仙月

エゼ元産の玄和茶 各種アレンジティー。あおはに農園の
さつまいもを使ったスイーツが人気。店内は糸糸アート作品。
各作業到王の手しごとがたくさんつまった空間。1日の手すき和紙
工房では和紙ををつかったオリジナル製品もついています。

10:00 — 17:00
Tel 0742-81-0188 火曜定休

この辺り映画
「恋(モガ4)の森」の
舞台になりました。
1Fは手すき和紙工房
店内のテーブルやイスは
どんぐり山留工房で
つくったものです

大和茶
カトル・ショップ
がいにー!

カトル山月

畑作 1,500㎡

稲作 約20,000㎡

畑作 52,000㎡

畑作 3,000㎡

植林 184,000㎡

農福実施

耕作地

拠点施設

社会福祉法人
青葉仁会
奈良市 山111町 50-1
Tel 0742-81-0420



1、農業での取り組み

- 耕作放棄地となった茶畑や水田を再生・活用し、農作物の生産のみならず、地域の活性化につながるイベントを開催。主に茶、米、ブルーベリー、さつまいも、バジルなどの農作物を生産する。
- 元農業従事者であった地域住民の中間就労（850H/年）も生み出す。
- 10年前から生産を開始した「青葉仁米」は、2018年度コンクールで「プレミアムライセンス・グッドファーマー」認定を受ける。



品質認定証



- **ブルーベリー** 荒廃した茶畑を開墾したブルーベリー園を、摘み取りを楽しめる農場として運営。現在1,400本、収穫量にすると14トン/シーズンのブルーベリーを栽培しており、毎年最盛期の8月には収穫祭を開催。地域住民・県外からの観光客も訪れる活気ある場所となっている。生産したブルーベリーは生のまま・冷凍・ジャムやお菓子に加工し、販売も行う。



- **茶** 無農薬・手摘み・手揉みのお茶づくりを行っている。手作業で揉捻することでやさしい甘みを持った「和紅茶」を製品化。法人内で経営する店舗で、お茶のガトーショコラなどにも使用。



- **サツマイモ** 耕作放棄地対策も併せ、栽培を行なっている。2020年は8トンの収穫予定。自家製干し芋やスイーツに加工原料として使用。幼稚園、市民への芋ほり企画の提供も行っている。
- **玉ねぎ** 耕作放棄地（動物被害対策作物）も併せ栽培を行なっている。法人内でオニオンフライに加工し、HACCP取得工場でレトルトカレー、スープ等を商品化し全国へ出荷を行う。



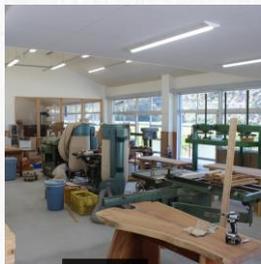
2、加工への取り組み

- **木工** 荒廃林の間伐材を商品に。18.4haの山林に取り組む
- どんぐり山猫工房は廃園となった保育所を改装して開所した木工作業場。間伐材をカヌーや家具などの大型製品や、カトラリー、薪など様々な製品に加工。木工でベッドフレームを作成し、北海道光生会の珪藻土入りマットレスと組み合わせ、「農福連携かつ福福連携」といった製品も可能となった

廃園となった保育所利用



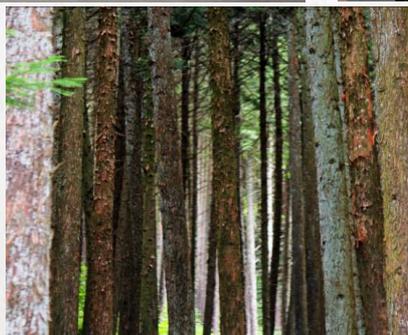
木工整備



杉間伐材のカヌー



松間伐材の抗菌ベッド



荒廃植林



間伐後 遊歩道の整備を実施
Seibi

山林体験コースで楽しみの場に



散策を通じた地域おこしの場

- **紙漉き** 荒れた竹林の再生対策とした竹和紙開発
- 手漉き和紙に取り組む日笠ワークスでは竹を使った頑強な和紙を開発。筆箱や名刺入れなどの製品に使用するほか、材料として原紙で企業に納品を行っている。



荒廃竹林



竹紙グッズ



原紙を製造メーカーに提供

- **石鹸** 米・茶・酒・柚子などの農産物を化粧品石鹸に
- 化粧品製造業・製造販売業許可（薬機法）を取得し、地元産物を素材に農福連携石鹸を開発・製造。企業からの依頼で米ぬか、柚子、酒など様々な素材を用い、OEMでの化粧石鹸製造を行う。植物油を使用したコールドプロセスで製造する石鹸は生分解性が高く、人にも環境にも優しい製品となる。



米・茶・酒の石鹸



柚子原料



完成品



石鹸工場内

3、食品加工への取り組み

- **農産品加工** 六次産業化で付加価値を
- 農業班で生産したブルーベリーで作るジャム、さつまいもペーストや干し芋、外部福祉事業所のほうじ茶を使ったシロップなどを製造。



農産物瓶詰加工品



PB海軍カレー・オリジナルカレー



地名アピール「杣の森」スイーツ

こだわり商材での差別化をお考えの企業様へ

業務用・小売用レトルトカレーのご紹介

本格インド風カレーの“I LOVE CURRY”とエキゾチックな味わいの“王様のタイカレー”。一般的なレトルトカレーに比べ、スパイシーで風味豊かなカレーは、カレー好きも納得の美味しさです。貴店舗のメニュー充実に活用していただけるほか、小売商品としても充実の品揃えです。

王様のタイカレー



過去3年実績：業務用・ギフト用 実績100社以上!

特徴

1. リピート性が高いオリジナルカレー
2. 徹底した食品衛生管理（HACCP 認証工場）による製造体制
3. 美味しく安全な食材を使用 製造過程において添加物は不使用
4. レトルト加工による常温保存で、流通、保管費用の削減
5. 小ロット発注可能
6. ギフト用にも最適
7. 業務用にも最適 調理業務の簡素化

バラエティー豊かな8種類、辛さは5段階表示



社会福祉法人青葉仁会
630-2151 奈良市袖ノ川町 50 番地の1

Tel 090-2431-7259 | Mail sales@aohani.com

PB商品の開発から提供・OEMをお考えの方へ!

レトルト加工、冷凍加工、瓶詰め加工のビジネスパートナー

ご当地カレーなどグルメ商品、特産品、地元の作物を使った商品開発をお考えの方。貴社のプライベートブランド商品や店舗メニューの商品化、流通拡大をお手伝いいたします。

カレー、シチュー、ソース、スープ、お粥、雑炊、野菜の水煮、自然災害用緊急食材、お菓子、ケーキ、ジャム、シロップ など

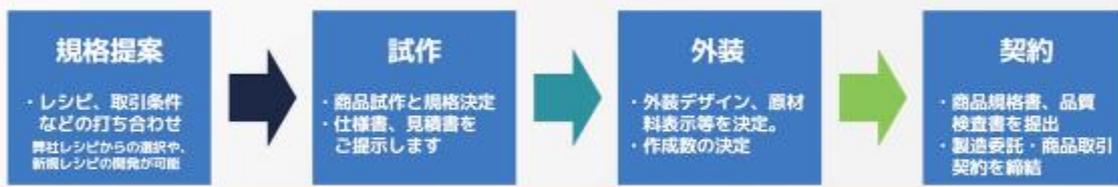
過去3年OEM実績22社!

特徴

1. 徹底した食品衛生管理 (HACCP認証取得)
2. こだわり食材に適した加工方法の提案
3. 商品開発プロセス (企画・設備・人件費) の短縮
4. 小ロットからオーダー可能
5. 満足ゆくクオリティーの追求
6. 常温保存可能なレトルト加工で、流通、保管等の経費削減



企画から完成までの流れ



社会福祉法人青葉仁会
630-2151 奈良市袖ノ川町 50 番地の1

Tel 090-2431-7259 | Mail sales@aohani.com

4、地域活性・共生への取り組み

- 農業衰退の進む中山間地域。マルシェカフェ・農産物生産販売・農業体験を推進
- 東部地域全体で年間約70,000人の来客。地域の人が集まれる場所、また「自転車道の駅」としてサイクリストやツーリング客が立ち寄れる場所としたマルシェレストラン、料理、軽食、スイーツなど店舗ごとに特色を持たせた運営。
- **農業文化保存**（古民家再生）文化的価値のある古民家を維持し、市民・児童生徒を対象とした農業体験や、農家生活体験場所として地域文化と農福啓蒙。



古民家



表座敷



農業体験



五右衛門風呂体験

- **カントリーレストラン ハーブクラブカフェ** 年間35,000～40,000人が訪れる。薪ストーブを導入し、高い天井と相まってゆったりくつろげる場所。地元野菜を主体に、ランチメニューや法人内で製造するカレーなどを提供。青葉仁会と企業提携を行う（株）モンベルの製品を取り扱う「あおはにモンベルルーム」を併設。マルシェでは地元農家の野菜販売も行う。
- **満天ひろば** テイクアウトカフェ、子供連れでも楽しめるメニュー、マルシェ、イベントを提供。店内には法人内各事業所で作った製品の他に、地域の木工・陶芸・金属作家の作品を展示販売する物販コーナー。屋外に公園広場を整備し家族で過ごせる店舗としている。トイレ・シャワールームを完備した地域活性の場。

マルシェカフェ ハーブクラブ



カフェ店内



地域交流「満天ひろば」



毎年初夏には大和高原サイクルイベント「グリーンフェスタ」を開催。



地域物産を扱う店内

- **アート&カフェ 水仙月** 地域農産物を新たな商品に。地元農産物のみを使用したメニュー展開を行うレストラン。
- 紙漉きを行う日笠ワークスに併設。「アート&カフェ」の名前の通り、利用者の絵画作品、紙漉き製品などを内装に活用。また、テーブル・椅子はどんぐり山猫工房で製造し、使用できる展示スペースとなっている



ご当地産物限定マルシェカフェ



抹茶芋クリームのリールケーキ



利用者アートを展示する店内

- 奈良西部 いきいきネットワーク（5施設）少
子高齢の進むベッドタウン。農福加工・食を通じ
たライフライン整備を推進
- 農福一時製品の加工。地域全体で年間約
72,500人の来客。（宿泊利用を除く）
- **デリカテッセンイーハトーヴ** 地域のライフライン拠
点 農産物の活用加工・カフェ・配食など農産物
の六次産業化
- 住宅地内にある廃業したスーパーを改装し、自
家農園の野菜などを使ったお弁当やお惣菜、ケ
ーキやパンなど、地域住民のニーズに合わせ食品
を主としたラインナップで、地域の「食」を通じた健
康な生活を支える。また、全国各地の福祉事業
所の農福アンテナショップとなるように様々な製品
を揃え、全国各地のちょっと珍しいもの、美味しい
もの、体にやさしいものを取り扱う。



廃スーパーを地域のライフラインに再建



食品売り場



レトルト加工

- **カフェ&ベーカリー クラムボン** 自家酒米粉・小麦を加工品に

カフェ 併設ベーカリーで製造する焼きたてパンをランチと共に提供。映画館としての設備をもち、各種イベントホールとして利用可能。

ベーカリー 自家農園で生産したバジル、ブルーベリー、サツマイモ、米粉などを原料に、フランス製オーブンで焼く自家製酵母パンを製造・販売。法人内部だけでなく、外部のレストランへ冷凍出荷での卸も行う。

- **生駒事業所** 都市公園食堂をノウクマルシェカフェに (株) モンベルとの共同体で行う指定管理事業。生駒山麓公園・アスレチック・公園内レストランの運営を行っている。地元野菜を積極的に使用しながら、家族連れでの利用も想定したメニュー構成としている。休日には500人の来客を数える日もあり、同時に180名の団体宿泊にも対応し、学校行事や研修会での利用がある。また各種アウトドアイベントや、マルシェなど物販イベントを実施する



5、多様な仕事の提供

- **人が仕事を選ぶ** 農作業や公園整備、各事業所でカフェ業務（ホール接客・キッチン調理）、物販では商品品出し、農産物の瓶詰加工や菓子製造など様々な仕事を提供。



手漉き和紙



レストランでのホール業務



食品加工



ベーカリーでのレジ、ホール



農業



6、青葉仁会の農福連携

- 障害のある方々を少子高齢化農村地域の担い手に
⇒農福社会は障害者参加の共生造り
- 農業を通じた仕事の提供で、所得補償と健康な人生を提供
⇒地域の限界を見るより農福推進での可能性を考える
- 食糧自給は第三の福祉保障となる
- 農福連携による中山間地域住民の自信の回復を目指す
⇒農福の成果が見えれば地域が変わる
- 都市集中から農山村回帰の共生社会
⇒休日は都会を離れ農山村を楽しむ参加型農福連携社会の具体化
- 地域の確実な経営主体である社会福祉法人の多様な人材を農福推進の原動力に

7、障害福祉事業所の役割は多様化した

- 障害者の就労支援や生産活動が発展することで、事業所は様々な役割を獲得する。
- 役割を得た事業を支えるのは利用者や職員であり、同時に社会的な役割や立場を獲得する。
- 実施する事業が地域社会や企業を支え、個人の生活を支える
- 福祉施設はサービス利用者のためだけのものではなくなった。
- 事業所は社会的役割の獲得のため努力が必要。利用者や地域住民の社会的役割の獲得に大きく影響する。